

# 株主・投資家とのかかわり

荒川化学グループは、IR・広報活動を通じ、株主や投資家の皆様からのご理解、ご信頼にお応えできるように努め、企業価値の持続的な向上を目指しています。

## IR活動

アナリスト・機関投資家向け決算説明会を年2回開催し、社長自らが、事業内容や経営成績、中期経営計画の進捗、今後の展望について説明するとともに、参加していただいた皆様からのさまざまなご質問にお答えしています。

また、個人投資家の皆様に向けては当社の事業内容へのご理解を深めていただくため、「日経IRフェア2010」に出展しました。当社製品が日常生活で使われている具体的な実例を展示物で示すとともにロジンや超淡色ロジンの実物も展示し、当社社員がご来場いただいた皆様に丁寧に説明しています。



決算説明会風景



「日経IRフェア2010」出展風景

## VOICE

### フェアやマツタロウを通して親しみやすい企業に

当社の製品は身近なものに多く使われているのですが、残念ながら一般の方はほとんどご存じありません。IRフェアでは、新聞やチューインガム、携帯電話などを展示して、当社の製品がどんな風に使われているのかをご説明しました。生活の色々な場面で、知らない間に当社の製品に触れていることに驚かれる方が多かったです。ブースに来ていただいた方にお渡ししたキャラクターのマツタロウグッズは、ブログで紹介されるなど好評でした。

また、ホームページもリニューアルし、見やすく内容も充実しました。マツタロウの親しみやすさが、当社の親しみやすさへの一助になればよいと思っています。



経営企画室  
笠原 由起子

## 広報活動

株主や投資家の方々を対象とした、さまざまな資料を提供しています。ホームページでは決算短信をはじめとする適時開示資料、有価証券報告書、決算説明会資料などを速やかに掲載しています。

また、当社グループのことを幅広くご理解いただくため、当社と馴染みの深い松の木をモチーフとしたキャラクター「マツタロウ」による事業紹介や荒川歴史館を紹介するコーナーなどを設けています。



ホームページでの情報提供例  
<http://www.arakawachem.co.jp/>



キャラクター「マツタロウ」の各種ノベルティグッズ

## ステークホルダーへの貢献

当社グループでは、すべてのステークホルダーから信頼される企業となるため、顧客ニーズや社会の変化に迅速な対応が可能となる事業基盤の構築を第2次中期5ヵ年経営計画の基本方針に掲げ、グループ最適の経営を目指しています。

- コーポレートガバナンス体制の更新・改革による、企業価値の維持・向上
- 取引先と連携したサプライチェーンマネジメント体制の構築
- 品質・環境・保安全管理システムの構築
- 当社グループに適した社会貢献の推進

## 株主還元策

当社は、安定的かつ継続的な配当を維持しつつ、積極的な株主還元策に取り組むことを基本方針としています。配当につきましては、連結配当性向30%程度を目処として、安定的な配当水準の維持に努めていきます。